

緊急時連絡先

大学への連絡は、下記事務室までご連絡ください。
※被災状況・停電によっては電話が繋がらないことがあります。

□ 青山キャンパス

対象	窓口	連絡先
学生	学生生活課	03-3409-7835
教員	学務部教務課	03-3409-7830
職員	庶務部庶務課	03-3409-7798

□ 相模原キャンパス

学生	学生生活課	042-759-6004
教員	学務課	042-759-6003
職員	庶務課	042-759-6001

□ 夜間・休日連絡先

青山キャンパス 警備室	24時間常駐	03-3409-8151
相模原キャンパス 警備室	24時間常駐	042-759-6026

EMERGENCY
MANUAL

2024

青山学院大学 災害カード

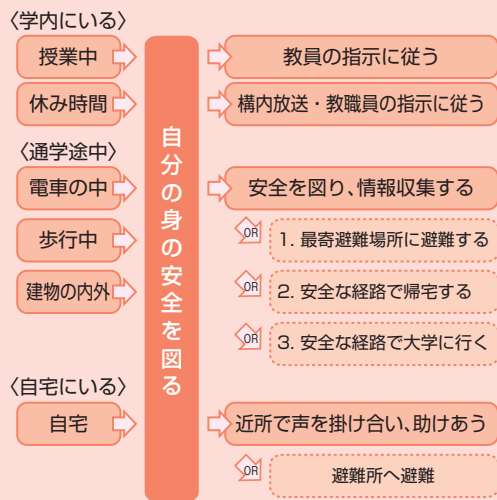
定期入れや財布に入れて
常時携帯！



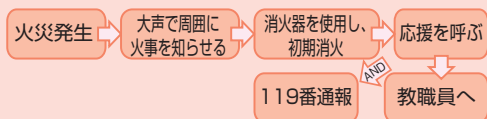
青山学院大学

【地震が発生した時】

青山学院大学では、災害が発生した時、学生の安全を第一に考え対応します。学生は、教職員の指示に従い、冷静な行動を取ってください。



【火災が発生した時】



応急救命手順

1. 意識・呼吸の確認	「大丈夫ですか!」と3回呼びかける
↓	
2. 呼気の確認	口に耳を近づけ、胸が膨らむか目で確認する
↓	
3. 気道確保	おでこを抑え、あごを上に向かせる
↓	
4. 応援を呼ぶ	「誰かいませんか、人が倒れています」とはっきりと大声で呼ぶ
↓	
5. (応援が来たら) 119番通報 AEDの依頼	「119番通報をしてください」 「AEDを持ってきてください」 依頼する人の目をしっかりと見て伝
↓	
6. 胸骨圧迫(30回)	乳頭と乳頭を結んだ線の間中点を、肘を曲げず垂直に圧迫する
↓	
7. 人工呼吸(2回)	人工呼吸を行う技術と意思がある場合に実施 ※感染症の恐れがあるため、やらなくても良い
↓	
8. (2にもどります)	
↓	
9. AEDの使用	※参照

※意識・呼吸のない急病人へは、AED(自動体外式除細動器)の使用を前提に、応急救護活動を行ってください。

大学では年1~2回、「救命講習(上級)」の募集を行っています。(相談窓口: 学生生活課)

※AED(自動体外式除細動器)は音声に従って操作してください。

大学への安否報告方法について

地震等の大規模災害発生後、学生の被害状況を把握することは、大学として、学生の安全を第一に考える上で重要な情報となります。自宅や避難場所などにおいて身の安全が確保出来、携帯電話やインターネット・電話などから連絡が出来る状況になってから、学生ポータルにログインし、大学からの指示に従って自身の安否情報を報告してください。

学生ポータルにログインする
(PCまたはスマートフォン)

学生ポータル



家族・友人との安否確認方法

「災害用伝言板(web171)」の利用を推奨しています。

インターネットを経由して災害用伝言板(web171)にアクセスし、伝言情報(テキスト)を登録できます。

登録された伝言情報は全国(海外含む)から確認が可能です。

NTTドコモ・au(KDDI)・Softbankの3社は、各利用者同士の災害時安否確認として、「災害用伝言版」の利用も可能です。利用方法は、各携帯会社のホームページより案内を確認し、伝言の登録・確認をおこなってください。



伝言の登録 「登録」→「メッセージ」→「登録」と覚えてください。

伝言の確認 「確認」→「電話番号」→「検索」と覚えてください。

緊急時の伝達手段

災害(地震、台風、大雪など)、事故などにより、授業および定期試験などの実施に支障をきたすような事態が発生した場合に使用します。

ホームページに情報掲載

青山学院大学：
<https://www.aoyama.ac.jp/>



学校法人青山学院：
<http://www.aoyamagakuin.jp/>



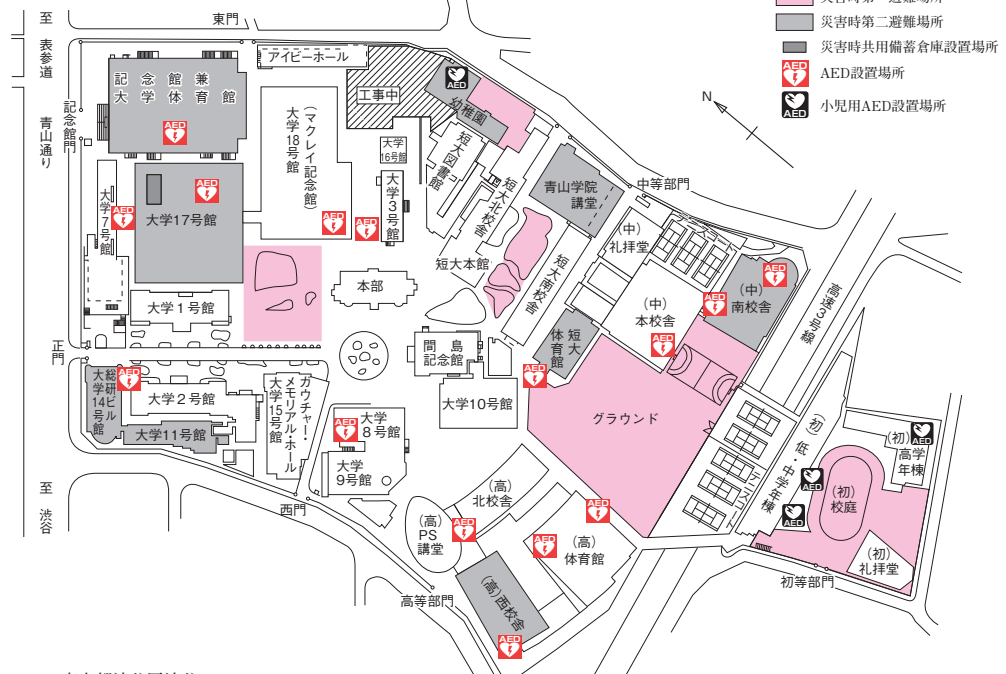
緊急時のパーソナル・メモ

ふりがな 氏名	
住所	
電話番号	()
緊急連絡先	()
血液型	型

■負傷時に救助者に伝えたい事項(アレルギーなど)

■家族間の安否確認方法、約束事

青山キャンパス避難場所 (2024.4.1 現在)



〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
 JR線、東急線、東京メトロ副都心線、京王井の頭線「渋谷駅」より徒歩10分
 東京メトロ（銀座線、千代田線、半蔵門線）「表参道駅」より徒歩5分

相模原キャンパス避難場所 (2024.4.1 現在)

